

学校法人専修大学 平成 28 年度予算について

標記の件について、別紙「平成 28 年度予算書」を記載のとおり編成しましたので、その概要を説明いたします。

1 予算編成方針

- (1) 目 標 健全財政の確保
- (2) 基本方針
 - ① 教育・研究環境の質的向上を図る上で、適正な予算編成
 - ② 経常経費の適正化の推進
 - ③ 収支の均衡を図るために必要な査定の実施
 - ④ 予算制度を確立するという観点から、当初予算に計上された事業以外の項目については、原則的には当年度での対応を見送る（基本的には特別な事情を除き、補正予算の対象としない。）。

2 資金収支予算 ー前年度予算額との比較ー

[概 要]

総額は、315 億 6,469 万円で前年度予算に比べ 15 億 3,836 万円の減（前年度予算比 4.65% 減）の予算規模となっている。

収入の部では、当年度収入合計が前年度予算に比べ 8 億 8,146 万円の減（前年度予算比 3.34% 減）で 255 億 3,891 万円。前年度繰越支払資金は、前年度予算に比べ 6 億 5,689 万円の減で 60 億 2,578 万円となっている。

支出の部では、当年度支出合計が前年度予算に比べ 15 億 1,164 万円の減（前年度予算比 5.58% 減）で 255 億 6,562 万円。翌年度繰越支払資金は、翌年度の収入となる前受金収入を含み、前年度予算に比べ 2,671 万円の減で 59 億 9,906 万円となっている。

[内 容]

(1) 収入の部

- ① 学生生徒等納付金収入は、前年度予算に比べ 4 億 5,282 万円の増（前年度予算比 2.25% 増）で 205 億 4,084 万円。新入生の人数（学部・学科・大学院）を専大で 4,528 人、石巻専大で 383 人を見込み、全体で 4,911 人を見込んでいる。また、全学年では、学費完納見込者数を専大で 18,579 人、石巻専大で 1,210 人を見込み、全体で 19,789 人を見込んでいる。
- ② 手数料収入は、前年度予算に比べ 74 万円の減（前年度予算比 0.08% 減）で 9 億 3,535 万円。このうち、入学検定料収入は、前年度予算に比べ 178 万円増の 9 億 65 万円を計上している。
- ③ 寄付金収入は、周年記念事業に伴う特別寄付金として前年度予算と同額の 5 億円を見込んでいる。

- ④ 補助金収入は、前年度予算に比べ 1 億 5,294 万円の減（前年度予算比 9.91%減）で 13 億 9,051 万円。このうち、国庫補助金収入は、経常費補助金、教育研究装置補助金、大学改革推進等補助金の減額を見込み、前年度予算に比べ 1 億 5,396 万円の減（前年度予算比 10.06%減）で 13 億 7,671 万円を計上している。
- ⑤ 資産売却収入は、前年度予算と同額の 2 億円を見込んでいる。
- ⑥ 付随事業・収益事業収入は、前年度予算に比べ 3,078 万円の減（前年度予算比 4.81%減）で 6 億 995 万円。受託事業収入の減を見込んでいる。
- ⑦ 受取利息・配当金収入は、前年度予算に比べ 3,388 万円の減（前年度予算比 47.90%減）で 3,685 万円。
- ⑧ 雑収入は、前年度予算に比べ 1 億 1,184 万円の増（前年度予算比 15.34%増）で 8 億 4,119 万円。退職金財団交付金収入の増を見込んでいる。
- ⑨ 借入金等収入は、前年度予算に比べ 11 億円の減で生田新校舎建築に伴う長期借入金。
- ⑩ 前受金収入は、平成 29 年度入学者の入学手続時の納入学費（翌年度の学生生徒等納付金収入となる。）で、前年度予算に比べ 1 億 3,608 万円の減（前年度予算比 3.41%減）で 38 億 5,721 万円。
- ⑪ その他の収入は、前年度予算に比べ 1,409 万円の増（前年度予算比 3.17%増）で 4 億 5,837 万円。前期末未収入金収入の増を見込んでいる。
- ⑫ 資金収入調整勘定（収入の振替控除科目）は、期末未収入金及び前期末前受金で前年度予算に比べ 578 万円 振替控除額の増（前年度予算比 0.12%増）で 47 億 3,138 万円。平成 28 年度退職教職員に係る退職金財団交付金収入等の期末未収入金及び平成 27 年度前受金収入をそれぞれ計上している。

(2) 支出の部

- ① 人件費支出は、前年度予算に比べ 3 億 1,412 万円の増（前年度予算比 2.15%増）で 149 億 552 万円。退職金等の増による。
- ② 教育研究経費支出は、前年度予算に比べ 1 億 8,636 万円の減（前年度予算比 3.49%減）で 51 億 5,211 万円。主な科目の予算額（前年度予算との増減）及びその内容は以下のとおり。
 - ・ 消耗品費支出：3 億 1,276 万円（3,884 万円の減）
ネットワーク情報学部パソコン実習等教材費、授業運営用ソフトウェア、各実習室・実験室消耗品、教員個人研究費消耗品、新生田 2・3 号館（仮称）新築に伴う設備品、体育実技用具、各種課外講座消耗品、石巻学生実験消耗品、受託研究費消耗品等

- ・ 図書資料費支出：2億 3,457 万円（1,533 万円の増）
和雑誌、洋雑誌、加除式資料、電子資料等
- ・ 印刷製本費支出：1億 9,862 万円（2,596 万円の減）
学修ガイドブック、授業時間割、全学講義要項、教員個人研究費、各学部論集、学位記、教育学会、各種課外講座案内、キャンパスガイド、学生手帳、自己啓発懸賞論文・文芸作品コンクール入選作品集、就職手帳、ニュース専修、和・洋雑誌製本・修理等
- ・ 学生福利費支出：6,308 万円（1,426 万円の増）
学生定期健康診断料、学生教育研究災害傷害保険等掛金、川島記念賞受賞者への記念品、留学プログラム補助等
- ・ 奨学費支出：6億 8,592 万円（1億 8,779 万円の増）
新入生特別奨学生、学術奨学生、スカラシップ奨学生、被災者支援スカラシップ奨学生、進学サポート奨学生、大学院学術奨学生、法科大学院新入生学術奨学生、今村力三郎記念奨学生、神山奨学生、家計急変奨学生、災害見舞奨学生等
- ・ 修繕費支出：1億 3,886 万円（3,474 万円の減）
神田 7 号館教室天井等落下防止対策工事、神田校舎冷温水発生機分解整備、生田 7 号館教室視聴覚設備設置工事、生田校舎防犯カメラ設備設置工事、石巻 1 号館エレベータ改修工事、体育館屋上防水復旧工事、学生実験機器修理等
- ・ 委託費支出：13億 3,062 万円（2億 4,027 万円の減）
大学生基礎力レポート、学生安否確認サービス、無線 LAN システム既存機器撤去、図書館システム既存機器撤去、大学直通バス運行、図書整理・受入・閲覧業務、各種課外講座委託、受付・校舎管理業務、校舎清掃業務、建物・設備管理業務、交通誘導業務、卒・入学式会場設営、各教育事務所管人材派遣、セミナーハウス管理業務、石巻学生寮管理業務等
- ・ 保守費支出：4億 4,018 万円（1,785 万円の減）
教室視聴覚設備、教育・研究用コンピュータシステム他教学関連システム、中央監視設備、空調機器、エレベータ等
- ・ 儀式会合費支出：2,228 万円（1,022 万円の減）
大学院・法科大学院学位記授与懇親会、名誉教授称号記授与祝賀会、高大連携に係る経費、付属連携に係る経費、インターンシップ受入企業との懇談会、体育会表彰式等

③ 管理経費支出は、前年度予算に比べ 1億 6,770 万円の減（前年度予算比 10.19%減）で 14億 7,799 万円。主な科目の予算額（前年度予算との増減）及びその内容は、以下のとおり。

- ・ 印刷製本費支出：1億 3,207 万円（1,635 万円の減）
専修大学史資料集、目賀田種太郎展図録、年報、ニュース専修、入学ガイド、入試要項、オープンキャンパス等学生募集関連チラシ・ポスター・DM はがき等
- ・ 光熱水費支出：1億 658 万円（1,033 万円の減）
電気料、ガス料、重油・灯油代、上下水道料等

- ・委託費支出：4億5,047万円（5,921万円の減）
入学センターインフォメーション業務、入学ガイド・入試要項等発送、入試志願処理業務、神田校舎天井等落下防止対策工事監理、受付・校舎管理業務、校舎清掃業務、建物・設備管理業務、各管理事務所管人材派遣、運転業務、例規検索システム入替、職員採用適性検査、職員研修、産業医派遣、各体育寮給食業務、各セミナーハウス管理業務、石巻学生寮管理業務等
 - ・広告費支出：3億2,935万円（2,407万円の減）
専大カップ、交通広告、駅看板、電車内中吊り・窓上広告、WEB広告、新聞・雑誌広告等
 - ・雑費支出：1,532万円（2,982万円の減）
留学フェア機関参加費、オープンキャンパス等学生募集経費等
- ④ 借入金等利息支出は、前年度予算に比べ112万円の減で支出計上額はない。
- ⑤ 借入金等返済支出は、前年度予算に比べ4億6,164万円の減で償還計画に基づく返済額。
- ⑥ 施設関係支出は、前年度予算に比べ5億9,686万円の減（前年度予算比17.86%減）で27億4,511万円。主な内容は、後記の〔主な施設等整備事項〕で記載している。
- ⑦ 設備関係支出は、前年度予算に比べ1億4,300万円の増（前年度予算比26.01%増）で6億9,276万円。このうち、教育研究用機器備品支出は、前年度予算に比べ1億4,677万円の増で4億8,292万円。生田1号館教室机・椅子、生田1・9号館端末室椅子、新生田2・3号館（仮称）新築に伴う設備品・ネットワーク機器、生田7号館教室視聴覚設備、生田9号館CVCF室UPS設備、生田10号館教室視聴覚設備、石巻学生実習・実験用機器、受託研究費機器備品等。図書支出は、前年度予算に比べ583万円の減で1億9,638万円。
- ⑧ 資産運用支出は、前年度予算に比べ2億5,700万円の減（前年度予算比28.33%減）で6億5,008万円。有価証券購入支出は、2億円を計上。第2号基本金引当特定資産繰入支出、退職給与引当資産繰入支出、施設設備準備資産繰入支出は計画による繰入額。
- ⑨ その他の支出は、前年度予算に比べ7,538万円の増（前年度予算比6.31%増）で12億6,919万円。このうち、前期末未払金支払支出は、前年度予算に比べ1億1,913万円の増で、11億6,373万円。平成27年度末に退職する教職員の退職金、3月分退職金財団掛金、リース契約取引の平成28年度リース料等。
- ⑩ 予備費は、前年度予算と同額で1億5,000万円。
- ⑪ 資金支出調整勘定（支出の振替控除科目）は、期末未払金及び前期末前払金で、前年度予算に比べ3億7,346万円振替控除額の増（前年度予算比32.06%増）で15億3,828万円。平成28年度末に退職する教職員の退職金等未払金、平成27年度末における和雑誌・洋雑誌の購入に係る前払金の回収見込額をそれぞれ計上。

[主な施設等整備事項]

専 修 大 学

①神田 3 号館地下 3 階体育室照明器具更新工事 ②神田 3 号館 1 階案内所仮設電源設置工事
③神田 6 号館 1 階入学センターインフォメーション及び 7 号館 3 階 731 教室天井等落下防止
対策工事 ④生田 1 号館教室棟トイレ改修工事 ⑤新生田 2・3 号館 (仮称) 新築工事 ⑥無
線 LAN システム更改に伴うネットワーク工事 ⑦生田校舎防犯カメラ設備通配線工事 ⑧
生田総合体育館中央監視設備改修及び共用部照明器具更新工事 ⑨生田第 1 体育寮給水メー
ター共同化に伴うシステム改造工事 ⑩生田第 1 体育寮東側連絡階段改修工事 ⑪生田第 1
学生自治会館部室空調機設置工事 ⑫伊勢原体育寮ウォッシュレット設置工事 ⑬伊勢原総
合グラウンド野球場改修工事

3 事業活動収支予算

[概 要]

事業活動収支予算では、事業活動収入計が前年度予算に比べ 3 億 4,630 万円の増 (前年度予
算比 1.40%増) で 250 億 480 万円。事業活動支出計は、前年度予算に比べ 2 億 1,850 万円の
減 (前年度予算比 0.90%減) で 241 億 7,624 万円となり、基本金組入前当年度収支差額は、8
億 2,856 万円となっている。基本金組入額合計は、前年度予算に比べ 7 億 5,272 万円の組入額
増 (前年度予算比 32.16%増) で△30 億 9,337 万円となり、基本金組入前当年度収支差額と基
本金組入額合計を合わせた当年度収支差額は、前年度予算に比べ支出超過の額が 1 億 8,792 万
円の増 (前年度予算比 9.05%増) で△22 億 6,481 万円となっている。前年度繰越収支差額 (△
369 億 6,993 万円) を加えた翌年度繰越収支差額は、△392 億 3,475 万円となっている。

[内 容]

※事業活動区分ごとに、前記の資金収支予算と共通の科目を除く事業活動予算特有のものに
ついて説明。

(1) 経常収支

① 教育活動収支

(事業活動収入の部)

- ・ 寄付金は、施設設備寄付金を除いたもので、前年度予算と同額の 2 億円。周年記念
事業に伴う特別寄付金。
- ・ 経常費等補助金は、施設設備補助金を除いたもので、前年度予算に比べ 9,576 万円
の減 (前年度予算比 6.58%減) で 13 億 5,905 万円。国庫補助金では、経常費補助金、
大学改革推進等補助金の減を見込んでいる。

(事業活動支出の部)

- ・ 人件費は、前年度予算に比べ 2 億 53 万円の増 (前年度予算比 1.37%増) で 148 億
6,829 万円。退職給与引当金繰入額 11 億 3,232 万円 (1 億 8,097 万円の増) を含ん
でいる。
- ・ 教育研究経費は、前年度予算に比べ 1 億 3,991 万円の減 (前年度予算比 1.85%減)
で 74 億 4,319 万円。減価償却額 22 億 9,108 万円 (4,645 万円の増) を含んでいる。

・管理経費は、前年度予算に比べ2億756万円の減（前年度予算比10.87%減）で17億121万円。減価償却額2億2,321万円（3,986万円の減）を含んでいる。

教育活動収入計は、前年度予算に比べ4億3,736万円の増（前年度予算比1.82%増）で244億8,639万円。教育活動支出計は、前年度予算に比べ1億4,694万円の減（前年度予算比0.61%減）で240億1,269万円となり、教育活動収支差額は、4億7,369万円となっている。

② 教育活動外収支

教育活動外収入計は、前年度予算に比べ3,388万円の減（前年度予算比47.90%減）で3,685万円。教育活動外支出計は、前年度予算に比べ112万円の減（前年度予算比100.00%減）で支出計上額はなく、教育活動外収支差額は、3,685万円となっている。

③ 経常収支差額

教育活動収支差額と教育活動外収支差額を合わせた経常収支差額は、5億1,055万円となっている。

(2) 特別収支

特別収入計は、前年度予算に比べ5,717万円の減（前年度予算比10.61%減）で4億8,155万円。特別支出計は、前年度予算に比べ7,043万円の減（前年度予算比83.87%減）で1,355万円となり、特別収支差額は、4億6,800万円となっている。特別収支の科目別内訳は以下のとおり。

① 特別収入

科目別内訳

その他の特別収入	
施設設備寄付金	30,000万円
受贈および編入図書	15,000万円
その他の受贈資産	10万円
施設設備補助金	3,145万円

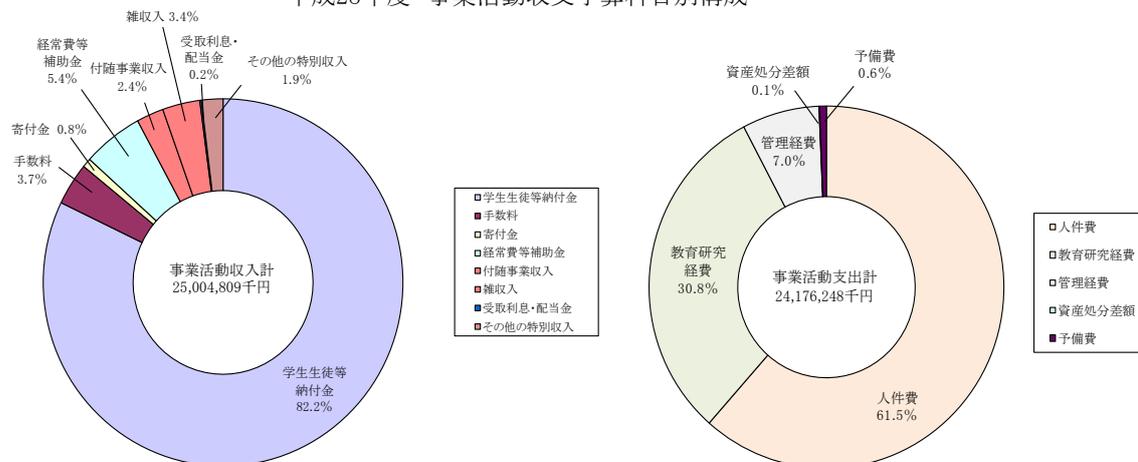
② 特別支出

科目別内訳

資産処分差額	
設備処分差額	1,355万円

(表1)

平成28年度 事業活動収支予算科目別構成



(表2)

主要財務比率

比率	算式 (×100)	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算)	平成25年度 (決算)	平成26年度 (決算)
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	55.58 % (54.0 %)	58.51 % (52.8 %)	59.58 % (52.4 %)	60.67 % (50.9 %)
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	72.29 % (74.4 %)	73.44 % (71.9 %)	74.61 % (72.4 %)	72.98 % (73.3 %)
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	32.72 % (30.9 %)	34.24 % (31.2 %)	31.13 % (31.5 %)	33.12 % (31.2 %)
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	7.17 % (8.7 %)	7.98 % (9.2 %)	7.73 % (8.8 %)	8.08 % (9.0 %)
帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	3.52 % (3.4 %)	△1.62 % (4.8 %)	0.59 % (5.2 %)	△3.34 % (7.2 %)

備考：()内は日本私立学校振興・共済事業団調査による医歯系法人を除く大学法人平均値を示す。

学校法人会計基準改正に伴う新たな財務比率

比率	算式 (×100)	平成27年度 (補正予算)	平成28年度 (予算)
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	60.81 %	60.63 %
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	73.02 %	72.38 %
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	31.44 %	30.35 %
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	7.91 %	6.94 %
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	1.07 %	3.31 %

備考：経常収入は、教育活動収入計と教育活動外収入計の合計